

DTP デザイン 課題 01 [今どきの宿泊施設]

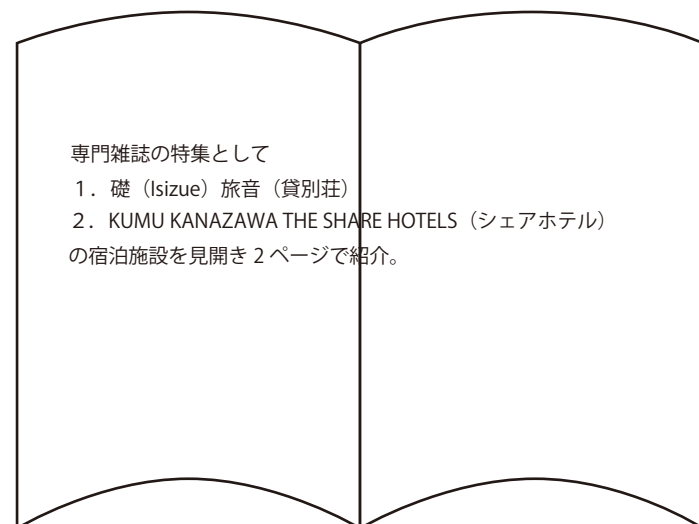
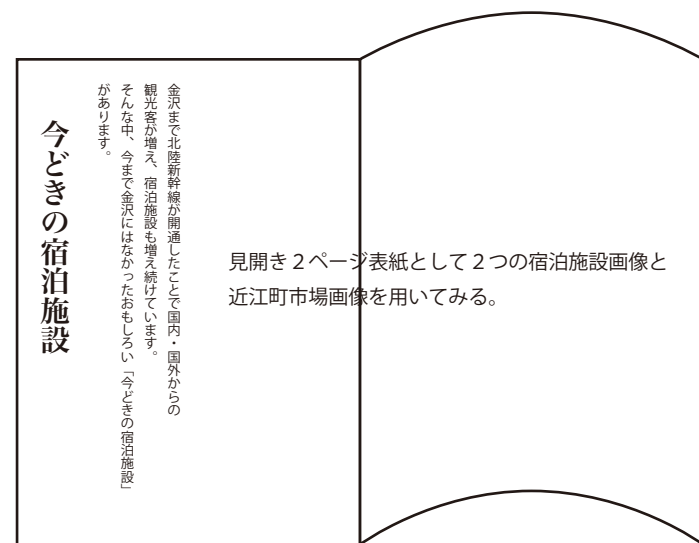
海外からの観光客が増え、長期滞在指向となり、ホテル内で調理の出来る設備を備えた客室の需要が出てきています。そこで特集として客室内にキッチン・冷蔵庫・電子レンジ・食器類を備えた宿泊施設「礎（Isizue）旅音」、シェアホテル「KUMU KANAZAWA THE SHARE HOTELS」を取材しました。

文：各自の名前

撮影：金沢 未

礎（Isizue）旅音（貸別荘・コンドミニウム型ホテル）

礎旅音は、近江町市場から徒歩 6 分・金沢駅からも徒歩 10 分と便利な場所に位置する、アパートメントタイプのホテルです。「心身が癒される睡眠」をテーマに寝具や内装にこだわったコンドミニウム型ホテルであり、貸別荘とも言える宿泊施設です。北陸セキスイハウスの石黒鳴子さんの設計・デザインで、ハウスメーカーらしくキッチン・冷蔵庫・電子レンジ・1 坪浴室を備え長期滞在をコンセプトにつくられました。徒歩 6 分の場所には近江町市場があるので新鮮な魚・肉・野菜を安く手軽に手に入り、客室内で調理ができるので、普段食べている食事ができます。レストランは無いので、建築コスト削減ともいえます。ベットは低く羽毛布団の寝具となっていますし、居室&食事も畳みとなっています。住所：〒920-0855 石川県金沢市武蔵町 16-30



KUMU KANAZAWA THE SHARE HOTELS（シェアホテル）株式会社リピタが手がけたリノベーションホテルです。KUMU はリピタの 2 棟目のホテルで、1 棟目は 2017 年橋場町で HATCHi HOTELS 金沢（ハッチ）です。この年の新建築にも紹介されて一躍注目を集めました。今回紹介する KUMU KANAZAWA THE SHARE HOTELS はハッチとは違い客室内にキッチンや 1 坪浴室がついているのが特徴です。リピタは、近江町・金沢城・金沢 21 世紀美術館・武家屋敷にも徒歩 10 分でいけることをコンセプトにこの場所を取得したようです。

1 階にはレストランもあり、朝は朝食・夜は酒場としての機能もあります。各階のロビーには石川の伝統工芸品やオブジェクトが飾られ、その傍にはお酒が飲める談話室も備えていました。

目安すのアキと文字寸法

大見出し：24pt=8.4mm 28pt= 9.8 mm

中見出し：20pt=7mm

本文：10pt=3.5mm

キャプション：7pt = 2.45mm 8pt = 2.8mm

天：44pt=15.4mm

地：80pt=28mm

ページ文字：20pt=7mm

ノド：58pt=20.3mm

小口：44pt=15.4mm

写真と本文のアキ：18pt=6.3mm 20pt=7mm

行送り：18pt=6.3mm

1pt = 0.35mm 7pt = 2.45mm 10pt=3.5mm 18pt=6.3mm

20pt=7mm 22pt=7.7mm 24pt=8.4mm 28pt= 9.8 mm

30pt=10.5mm